

## 【寄付者さま メッセージ】

「元気すぎて飼育放棄された犬がいるんです」それが、ココとの出会いのきっかけでした。

あれから4年。今ではすっかり家族の一員となり、私たちの生活に欠かせない存在です。犬との暮らしは、想像以上に喜びに満ちていて、日々新しい発見があります。散歩に出かければ、ココを通じて自然と人との会話が生まれます。相手は子どもからご高齢の方までさまざま。まるで世界が広がっていくような感覚です。

そんな中、ご高齢の方から「以前飼っていた犬が亡くなってしまって、もうこの年齢では飼えなくて寂しいんです」といった声を耳にすることも増えてきました。そうした会話を重ねるうちに、「この喜びをもっと多くの人に届けられたら」という思いが強くなりました。まずは、保護犬のお世話をしている団体に継続的な支援ができなにかと考えています。そして、これはまだ夢の段階ですが、たとえば、保護犬を高齢者の方に譲渡し、もし飼えなくなった場合には引き取るような仕組みがあれば、喜びの輪がさらに広がるのではないかと考えています。

実現の可能性はさておき、今回の基金が、少しでも多くの人と犬たちに幸せを届ける形になれば、これ以上の喜びはありません。

